

【背景・目的】近年、AI エージェントやマルチエージェントシステムの発展に伴い、様々な分野で AI エージェントが活用されている。競馬のレース予測もその一例であるが、定量的な情報で予測を行うことが多く、パドック評価のような定性的な情報の利用は少ない。本研究では、3 種類の生成 AI がそれぞれ異なる情報・役割を持ち、競馬のレース予測を議論し予測するシステムを擬似的なマルチエージェントシステムとして、検証・評価することを目指した。

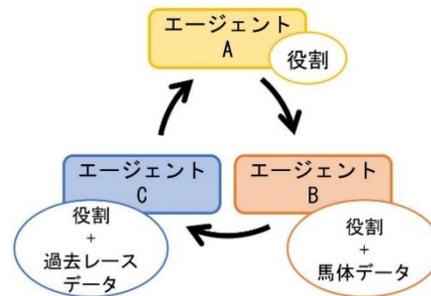


図 1. システムフロー図

【結果・考察】図 1 は本システムのフロー図である。AI エージェントの予測順位を、競馬予測を生業とする方達（プロ）の予想順位と比較した。表 1 はレースごとの議論による予測順位の評価指数（複数予測に対する平均値）である。表 1 は、単独推論よりも AI エージェント内の議論に基づいた推論の方が、予測性能が向上する傾向にあること、ならびに AI 予測がプロの予測に比肩することを示している。

表 1. 議論による予測順位の評価

	評価指数(人の評価指数)
レース1	75(52)
レース2	58(59)
レース3	51(61)